

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 健康長寿課
 担当名: 母子保健担当
 内線: 3561 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S81	妊産婦総合対策事業			一般会計	衛生費	公衆衛生費	母子衛生費	母子保健推進費	
事業期間	令和 2年度～ 令和 5年度	根拠法令	母子保健法、児童福祉法			針路	04 子育てに希望が持てる社会の実現	SDGsゴール	
					分野施策	0401 きめ細かな少子化対策の推進	SDGsターゲット		
1 事業概要 新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦への寄り添った支援を総合的に実施する。				5 事業説明					
(1) ウイルスに感染した妊産婦への支援事業 △ 181千円				(1) 概要 新型コロナウイルス感染症の流行が続く中で、妊産婦は日常生活等が制約され、自身のみならず胎児・新生児の健康等について、強い不安を抱えて生活をしている状況にある。 とりわけ、感染が確認された妊産婦は、出産後も一定期間の母子分離を強いられることなど、深刻なメンタルヘルス上の影響が懸念される。また、予定していた里帰り出産が困難となり、家族等による支援を得られず、孤独の中で産褥期を過ごすことに不安を抱える妊婦も存在する。 このため、以下の事業に対数補助を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦への寄り添った支援を総合的に実施する。					
(2) 不安を抱える妊婦への分娩前の検査事業 △ 22,181千円				新型コロナウイルス感染症の流行が続く中で、妊産婦は日常生活等が制約され、自身のみならず胎児・新生児の健康等について、強い不安を抱えて生活をしている状況にある。 とりわけ、感染が確認された妊産婦は、出産後も一定期間の母子分離を強いられることなど、深刻なメンタルヘルス上の影響が懸念される。また、予定していた里帰り出産が困難となり、家族等による支援を得られず、孤独の中で産褥期を過ごすことに不安を抱える妊婦も存在する。 このため、不安を抱える妊婦への分娩前PCR検査の補助を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の流行下における妊産婦への寄り添った支援を総合的に実施する。					
2 事業主体及び負担区分 (1) (2) (国10/10)				(2) 事業内容 ア ウイルスに感染した妊産婦への支援事業 △ 181千円 イ 不安を抱える妊婦への分娩前の検査事業 △ 22,181千円					
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△22,362	国庫支出金	△22,362						
現計額	46,666		46,666					0	

事業内訳書

事業名	妊産婦総合対策事業		
単位事業名	ウイルスに感染した妊産婦への寄り添い型支援事業	予算額	△ 181千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費補助金	△181	—	母子保健衛生費補助金 補助率1/2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 補助率定額
合計	△181	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△90	—	謝金 △3回分
旅費	△2	—	市町村等との連絡 △1人分
需用費	△4	—	消耗品費の減
役務費	△40	—	資料送付、医療機関への情報提供料 △3人分
委託料	△45	—	業務委託料の減
合計	△181	—	

単位事業名	不安を抱える妊婦への分娩前の検査事業	予算額	△ 22,181千円
-------	--------------------	-----	------------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費補助金	△22,181	—	母子保健衛生費補助金 補助率1/2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 補助率定額
合計	△22,181	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△21,632	—	分娩前ウイルス検査助成費（医療機関あて）の減 △2,372人分
負担金、補助及び交付金	△549	—	分娩前ウイルス検査助成費（償還払い分）の減 △61人分
合計	△22,181	—	